

WWL 社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会、第一ワークス・第一デイサービス施設を訪問しました

令和7年7月9日（水）

7月9日（水）に、全国高校生フォーラムなどの発表会に参加する本校生徒5名と引率教員2名で、社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会、第一ワークス・第一デイサービス施設を訪問しました。訪問先は最寄り駅からは徒歩1分で、施設は玄関にスロープが設置してあったり、作業所内の掲示物にふり仮名が書いてあったりと、バリアフリーに対応した構造となっていました。

今回はサービス管理責任者の井戸田啓介様の案内のもと、作業所の見学と井戸田様との質疑応答を行いました。作業所見学では、本校のペンケースを製作していただいている方にお会いすることができました。時間の都合上、前回のように多くの利用者の方から直接お話を伺うことはほとんどできませんでしたが、井戸田様が「聞きたいことがあれば、是非いつでもメールしてください」とおっしゃってくださり、生徒たちは喜びの表情を見せていました。見学終了後に別室へ移動し、井戸田様と対談をさせていただきました。障害者雇用の現状から探究活動のアドバイスまで、様々なことを熱く語っていただき、それを受けて生徒は真剣にメモを取り、ときには質問も交えながら福祉について理解を深めていった様子でした。

以下は、訪問に参加した生徒の感想になります。

今回の訪問では、私たちの取り組みにはこんなにたくさんの協力者の方がいるのだと、心強さとともに、背負うものの重みも感じました。しかし、このようなときこそ井戸田様の「若いうちにたくさんチャレンジして、たくさん失敗してください」という言葉を胸に、気負いすぎず励んでいきたいと思います。



引率者：金澤 学、田中 美帆